

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	デイサービスあいほら		
施設概要	【所在地】町田市相原町3174番地 【開設年月】2005年10月 【開館日時】月曜日～土曜日(12月29日～1月3日を除く)／8時30分～17時15分 【建物面積】599.19㎡ 【建物内容】1階(410.48㎡)、2階(188.71㎡)、食堂・訓練室、多目的室(2室)、相談室(2室)、浴室、厨房 【建物構造】鉄筋コンクリート造 地上2階建		
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例		
所管部課	いきいき生活部いきいき総務課	問合せ先	042-724-3291
施設ホームページURL	http://aihara-yamayuri.org/daysservice.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人相原やまゆり会	法人番号	6012305000420
指定管理者所在地	東京都町田市相原町3677番地		
指定期間	2024年4月1日～2029年3月31日		
指定管理業務の内容	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 ・法第8条第7項に規定する通所介護 ・法第115条の45第1項第1号ロに規定する第一号通所事業		
利用料金制	☒ 該当 ☐ 併用 ☐ 非該当	選考方法	☒ 公募 ☐ 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
利用者のマシントレーニング(機能訓練)の参加者増	毎年度末	声掛けを随時行っているため、目標としていた参加率70%に対して80%を超えたが、機械を増設するなどで満足度にもつなげたい。
利用者のノルディックウォーキング参加者人数増	毎年度末	天候に左右されるところがあるが、参加した事がある利用者は58%止まり。少しの時間でも行える体制を整えたい。
地域貢献としての買い物支援の参加者増	毎年度末	利用率は79%、満足度は92%となった。地域の町会に委ねているところが大きい。出来るだけ多くの方が利用できるよう工夫していきたい。

3. 昨年度の課題

内容	利用率の改善(2023年度:73.3%)を目指す。
----	---------------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」について、各取組みの利用率は、ほぼ目標値を達成することができた。利用者のニーズをくみ取り、利用率を更に高めてほしい。 「3.昨年度の課題」について、広報活動の地域を拡大したことで、大幅に利用率を改善することができた。 「5.サービスの質に関する評価」について、利用者満足度は非常に高い結果となったが、機能訓練の満足度は課題が残った。 2025年度に向けた課題としては、機能訓練の満足度を高める取組みを進めてほしい。環境整備や、個人ごとの目標設定、参加者の意識付けなど、効果を実感できるような仕組みを検討してほしい。	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	利用率で85%を超えたのは6年ぶりであった。少し離れた地域への広報活動の成果が出始め、施設の特徴(食事、入浴、アクティビティ等)を知ってもらえたことが要因と考える。送迎の組み立てに苦慮するところもあるが、利用者の満足度も踏まえてスムーズにおこなえるよう体制を整えたい。また男性の利用者が増えてきているので、飽きさせない工夫も必要になっている。要望等利用者の声を聞き、出来ることは速やかに行いたい。 機能訓練に関してはマシンの増設や体力診断の定期実施、各利用者の目標設定を細かく行い、実施意義と共に満足度アップにつなげていきたい。	

【評価対象年度 2024年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2025年3月3日～3月15日 【配布枚数】 71枚 【回収枚数】 57枚 【回収率】 80.3 % 【調査方法】 利用者へ直接配布し、利用日に持参して回収ボックスに入れてもらう。
------	--

指標 1	評価基準	目標	結果	評価	
利用者満足度	A: 85%以上 B: 70%以上85%未満 C: 70%未満	88%	96.2%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	88	89	90	92	95
目標値(変更後)	-				
実績値	96.2				

指標2	評価基準	目標	結果	評価	
利用率 (1日あたり平均)	A: 78%以上 B: 68%以上78%未満 C: 68%未満	77%	86.3%	A	
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	77	79	81	83	84
目標値(変更後)	-				
実績値	86.3				

指標3	評価基準		目標	結果	評価
機能訓練(マシントレーニング)参加者の満足度	機能訓練参加者のうち満足と回答した方の割合 A: 80%以上 B: 70%以上～80%未満 C: 70%未満		80%	68.4%	C
指定期間内における実績(単位: %)					
年度	2024	2025	2026	2027	2028
目標値(当初)	80	88	90	92	95
目標値(変更後)	-				
実績値	68.4				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね水準どおりである。 利用者満足度は2023年度実績(90.9%)から5.3ポイント増加し、年度目標値を達成した。2023年度の課題となっていた利用率は、広報活動の範囲を広げたことで13ポイント増加し、大幅に改善した。機能訓練の満足度は目標値を下回りC評価となった。機能訓練の効果を実感できるよう、意識付けを行う取組みを進めてほしい。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2024年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
施設運営	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	定員に達していなければ、施設利用希望者を順番に受け入れていることを事業報告書で確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	ホームページやパンフレットでサービス内容を周知していることを各種媒体で確認。	適
情報管理	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙媒体は鍵付き書庫で管理し、PCはパスワードにて保護していることを事業報告書で確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	契約時に情報公開制度について説明していることを事業報告書で確認。	適
安全管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	各種マニュアルを整備し、年6回の避難訓練を実施していることを実施記録で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	賠償責任保険、自動車保険に加入していることを保険証券で確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	研修計画に基づき内部研修を実施したことを事業報告書及び研修記録で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	職種に応じた適切な人員配置がされていることを勤務表で確認。	適
地域貢献	地域の住民や団体等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受入	中学生の職場体験延べ10名、ボランティア延べ6名の受入れに加え、小学校や地域団体との交流を実施していることを地域交流記録で確認。	適
	市民雇用	町田市民の割合が70%以上	職員30名中23名が町田市民であり、町田市民の割合が76.7%であることを職員名簿で確認。	適
環境配慮	環境配慮の取組	節水・節電やごみの減量化、リサイクル推進、温室効果ガス排出削減などの取組	常時使用する電灯のLED化や雨水の再利用、生ごみの再利用などの取組みを行っていることを事業報告書で確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	施設内で節電・節約啓発表示をしていることを事業報告書で確認。	適
業務仕様書	施設物品の管理	施設備品の適切な管理	年度末に備品の現況確認を行っていることを、備品現況確認調査の回答票にて確認。	適
	業務仕様書	業務仕様書に定められている水準の順守	施設及び建物の適切な点検を実施していることを「指定管理に係る建物及び設備の保守点検表」で確認。	適

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
会計経理	会計経理事務	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月3日に指定管理施設でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
労働条件	労働条件	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2025年2月3日に指定管理施設でモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	各項目について、記録書類が整備されており、要求水準を満たしていることを各種根拠資料にて確認した。

【評価対象年度 2024年度】

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

年度 項目		2024			2025			2026		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	0	0	0	0			0		
	利用料金	59,190	59,190	65,494	60,870			62,550		
	自主事業	0	7,108	8,222	0			0		
	その他	0	0	0	0			0		
	計	59,190	66,298	73,716	60,870			62,550		
支出	人件費	41,300	41,300	44,159	41,700			42,100		
	維持管理経費	16,907	16,907	15,539	17,160			18,145		
	自主事業	0	8,212	10,301	0			0		
	その他	0	0	0	0			0		
	計	58,207	66,419	69,999	58,860			60,245		
総計(収入-支出)		983	-121	3,717	2,010	0	0	2,305	0	0

年度 項目		2027			2028		
		予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	0			0		
	利用料金	64,213			65,046		
	自主事業	0			0		
	その他	0			0		
	計	64,213			65,046		
支出	人件費	42,400			42,700		
	維持管理経費	18,425			18,625		
	自主事業	0			0		
	その他	0			0		
	計	60,825			61,325		
総計(収入-支出)		3,388	0	0	3,721	0	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2024	2025	2026	2027	2028
経常利益率	4.5				
負債比率	108.8				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 当初予算には自主事業分の収支が含まれていなかったため、予算変更を行った。 公の施設に係る収支は、利用率増加に伴い黒字が大幅に拡大している。 また、指定管理者本部の経常利益率、負債比率についても2023年度から改善している(経常収益は0.4%→4.5%、負債比率は197.4%→108.8%)。